



## 新型コロナウイルス感染対策について

新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。栃木県も1月14日(木)から2月7日(日)まで緊急事態宣言の対象になっています。本校では、「新型コロナウイルス感染症への対応に係る県立学校における教育活動の指針(1月22日 Ver.2)」(栃木県教育委員会)に基づき感染対策を講じています。

感染対策については、昨年6月の学校再開以降、県の感染警戒レベルに沿った指針に則り次のような対応を行ってきました。

- ・毎朝自宅で健康観察を行い、体調が悪いときは休む(毎日検温表をつける)
- ・登下校中も必ずマスクを着用し、3密を避ける
- ・登校したら昇降口で必ず手指消毒をして教室に入る
- ・教室の換気、3密を避ける行動、手洗い・うがいをしっかりやる
- ・感染リスクの高い教育活動は控える。
- ・多くの生徒が触る箇所の消毒をする

その後、県内の感染警戒レベルが比較的落ち着いていたため、一時対策意識が低くなりましたが、3学期以降の感染拡大を受けて、再度意識の高揚を図っています。

現在は、部活動時間の短縮、校外活動の中止など、県の指針に沿った対応の他、本校独自の取組として

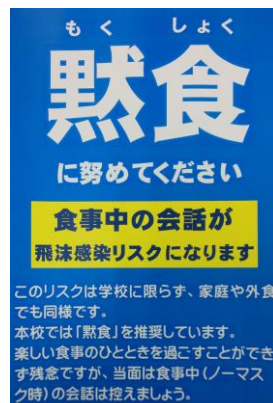
- ・昼食前の机の消毒
- ・黙食(昼食は黙って食べよう)のポスター掲示
- ・放課後、保健委員による校内の消毒

などを行っています。またコロナウイルス感染を理由にした差別や偏見をなくすため、家庭クラブが中心となって「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し活動を行っています。今後も、安心安全な学校生活を目指し感染対策に取り組んでいきます。

### 【フォトギャラリー】感染対策の様子



昇降口での消毒



黙食のポスター



シトラスリボンプロジェクト